

私立三重高等学校自転車競技部に 活動用オリジナルヘルメットを贈呈

～交通事故防止・ヘルメット着用義務化を周知～

日本損害保険協会三重損保会（会長：藤森 宗高 あいおいニッセイ同和損害保険株式会社 三重支店長）では、三重県警察本部の協力のもと、私立三重高等学校自転車競技部に自転車ヘルメットを贈呈し、4月9日（火）に、同校で贈呈式が開催されました。

本取組みは、三重県警察本部が県内に在学する高校生にセーフティ・バイシクルリーダーを委嘱し、模範的な自転車運転等を通じて自転車交通秩序の実現を図る活動をしている中、三重損保会としてもその活動や交通事故防止に貢献したいと考え、同会からセーフティ・バイシクルリーダーの活動用オリジナルヘルメットを贈呈したものです。

当日は、三重県警察本部交通部交通企画課の野田課長からの挨拶と委嘱状の交付の後、三村中部支部事務局長から自転車競技部に活動用オリジナルヘルメットの贈呈がありました。また、その後、三重県警察本部交通部交通企画課からのヘルメット着用および自転車ロックに関する講話や、同校OBのプロ競輪選手4名からの後輩に向けての交通安全・ヘルメット着用に関するアドバイスがありました。

委嘱式終了後には、セーフティ・バイシクルリーダー等が同校の駐輪場において、下校する学生向けに自転車の安全運転を呼びかける啓発活動も行われました。

当支部では、今後も三重県警察ほか関係機関と連携し、交通事故防止活動を行ってまいります。



<リーダー委嘱の様子>



<ヘルメット贈呈の様子>



<プロ競輪選手からのアドバイスの様子>



<集合写真>